

(資料2)

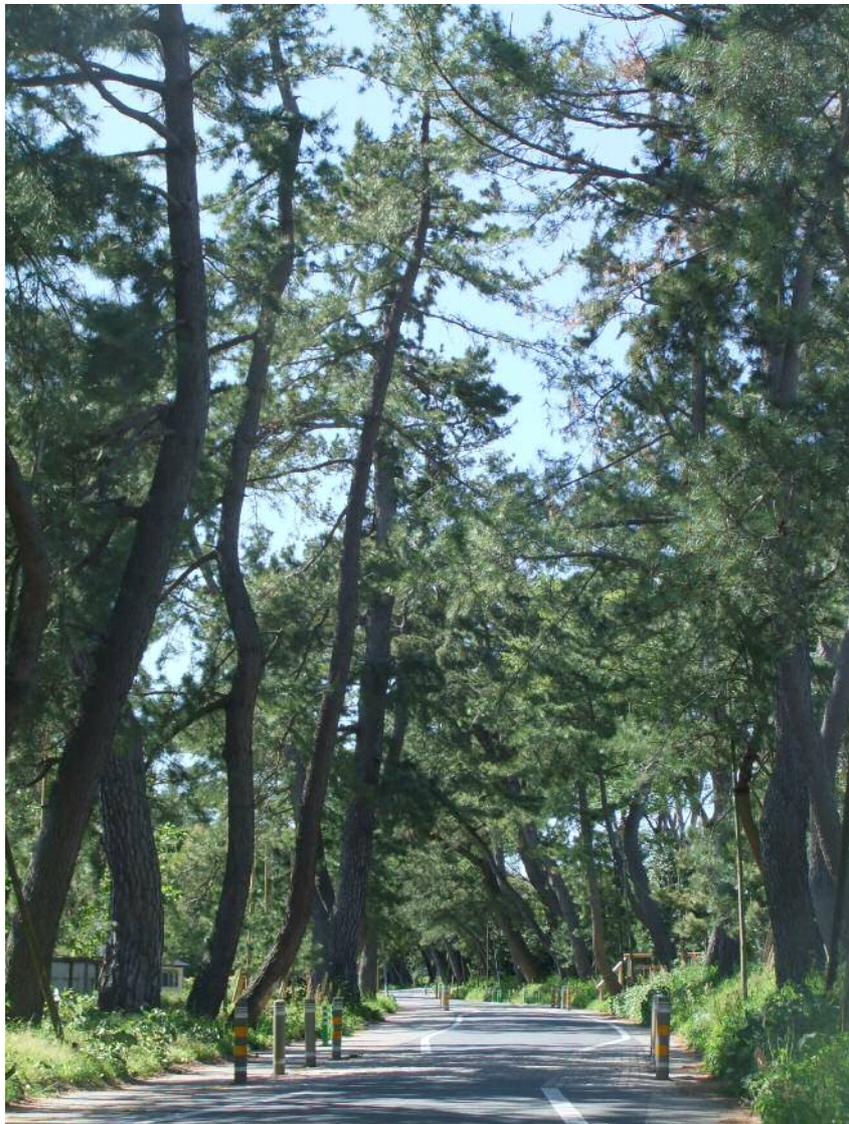
御油のマツ並木 (ごゆのまつなみき)

- 1 所在地 豊川市御油町美世賜と並松の境界より赤坂町の境界に至る県道長沢国府線の道路及び堤塘敷
- 2 面積 10,641.29㎡
- 3 概要

東海道御油と赤坂の宿場の間(旧国道ー現在長沢国府線)約600mにわたり、道路両側に植えられているクロマツ並木である。

現在残っている東海道の松並木の中では代表的なもので、江戸時代の風情を今に伝える。

並木マツの根系の保護などの観点から、道路敷である指定地の外側15mを保存区域とし、順次追加指定を進めており、今回、条件の整った箇所を追加指定する。



御油のマツ並木 (豊川市教育委員会提供)